

ご案内

詳しくはスタッフまでお問い合わせください



東山便り

Vol. 109

2026. 2月号

東山デンタルクリニック
HIGASHIYAMA DENTAL CLINIC

焦らず見守る。赤ちゃんが持つ全身で「育つ力」



赤ちゃんの発達は「月齢どおりにできているか」を見るものと思われるがちですが、最近は発達の「順番」と「質」を大切に考える視点が広がっています。成長には個人差があり、早い・遅いよりも、「その子なりの道筋をたどっているか」が重要です。

まず身体の発達は、首すわり・寝返り・うつ伏せ・ズリバイ・四つ這い・おすわり・つかまり立ち…と、段階を踏んで進みます。これらは単なる動きではなく、重力に抗する力、体幹の安定、左右差の調整など、**脳と身体の協調を育てる大切なプロセス**です。

たとえば、早く座れることよりも、「手をついてバランスを取りながら座ろうとする経験」が、のちの食べる力や集中力につながります。



近年注目されているのが、**原始反射と感覚の発達**です。生まれたときに備わっている反射は、成長とともに自然に統合されていきますが、十分な動きの経験が少ないと、残りやすいことがあります。これが、食べにくさ、姿勢の不安定さ、口をうまく使えないことなどにつながる場合もあります。



また、発達は「身体・感覚・口の機能」が別々に進むのではなく、同時に影響し合いながら育つことがわかってきました。よく動き、触れ、口に入れて確かめる経験は、**脳にとって大切な学習**です。離乳食が進みにくいときも、「食べ方」だけでなく、姿勢や呼吸、全身の使い方を見ることがヒントになることがあります。

赤ちゃんの発達は、発酵のようにゆっくり進みます。**大人ができるのは、急がせることなく、安心して動ける環境を整えること**です。比べすぎず、その子のペースを信じて見守ることが、健やかな成長への一番の近道です。私たちは、赤ちゃん一人ひとりの「育つ力」を大切に支えていきたいと考えています。

東山デンタルクリニックでは、「むし歯ができてから」ではなく、赤ちゃんが生まれ持つ育つ力を大切にすることを出発点に、妊婦さん向け講座、生後1ヶ月からの健診、赤ちゃん講座を行っています。

身体・呼吸・口の使い方を含めた発達の視点を、わかりやすい資料とともにお伝えしていますので、ご興味のある方はお気軽にスタッフまでお声かけください。
(歯科医師 大場)





歯科医院専売

入れ歯だけでなく、
矯正の装置にも使えます

使用前
使用後
3日でピカピカに★

1日1回お使いいただくことで
歯石の付着を予防しキレイな状態を維持できます

歯石くりん
30包入り1320円

ボトックス注射

今だけの特別価格
年に一度のゆるめる
チャンス

3.5%オフで体験できるのは今だけ
年末年始に「食いしばりリセット」を

頭張りすぎている咬筋
優しく休ませませんか？

リピーター様もみんなお得！冬の特別キャンペーン価格！

歯ぎしり・食いしばり・顎関節症・TCHによる肩こり頭痛などの緩和

上記症状の緩和を目的とした歯科ボトックスは医療費控除の対象です

052-781-5520
ご予約は最寄リスタックか、お電話にて

通常 ¥29,700
¥19,500

東山デンタルクリニック

当院アクセス、駐車場案内



診療時間8:30~12:30/14:00~17:30
▲土曜午後は13:30まで 休診:日曜・祝日

〒464-0807 名古屋市千種区東山通5-89-1
地下鉄東山線『東山公園駅』徒歩3分
TEL 052-781-5520

東山DC主催で『人生の特別授業』セミナーを開催しました!!



新年がスタートし、早々の1月8日（木）、今池ガスビルの会場をお借りして、**東山デンタルクリニック主催のセミナーを開催**しました。事の始まりは、当院の歯科衛生士が「木下晴弘先生」の1Dayセミナーを受講したことでした。

「目から鱗が落ちるような衝撃と感動で、涙が溢れる内容でした。とても素晴らしかったのでぜひ皆にも聴いてほしいです!」

興奮冷めやらぬ様子で話してくれたことが、今回のセミナー開催のきっかけです。

木下晴弘先生は、長年「東大・京大合格は当たり前」と言われる日本屈指の進学塾を経営されてきた、“子どもの才能を最大限に伸ばす”敏腕教育者です。



しかし、そんな先生ご自身も、これまで数多くの悩みや壁にぶつかってこられました。その中で、多くのメンターとの出会いやご自身の探究を通して、「**人生を好転させるために本当に必要なポイント**」を習得され、それを誰にでも分かりやすく、論理的でありながら、面白く、そして感動的に伝えてくださる先生です。セミナーでは、身近な例を交えながら、私たちの「在り方」について多くの学びがありました。



自分で磨きたくなる! おすすめ絵本のご紹介



こんにちは🌸 歯科助手の佐藤です。甘い物が美味しくてついたくさん食べてしまったり、だらだらと食べてしまう…歯の健康の為に良くないとわかっていてもなかなかやめられない事は大人もお子さんもあると思います。

そこで今回紹介する絵本は主人公の子猫の『にゃんた』が友だちのワニ君の姿を通して歯の大切さに気づき行動するお話です。絵本の作者は優しく温かみのあるイラストが印象的な『いもようこ』の『おかしいすき』です。

タイトルの通り表紙のにゃんたは嬉しそうに三輪車に乗りがらペロペロキャンディを頬張っています。そしてドーナツを食べ、ビスケットを食べ、うさぎちゃんのお母さんからもらった鯛焼きを食べ…と食べ続けていた矢先、これから歯医者に向かうワニくん親子とすれ違います。



お菓子を食べてばかりで歯磨きをしなかったワニ君が歯医者さんで**歯を抜かれるかもしれない、お菓子がもう食べられないかも**という話を耳にします。さあ大変! 自分も同じことになってしまう事を恐れたにゃんたは大慌てで家に帰り歯磨きを行うというお話です。とてもわかりやすいお話で、このお話の良いところはにゃんた自身が歯磨きの大切さに気づき行動に移している事だと思いました。

絵本は想像力を育むにも良いため、ぜひお子さんと読む際にはにゃんたがなぜ歯磨きをしようと思ったか問いかけ、一緒に想像しながら読むのもお勧めです🌟

(保育士兼歯科助手 佐藤)

例えば、

① **子どもに「勉強しなさい」と言ってもモチベーションは上がらない。**目に見える行動に直接アプローチするのではなく、物事の「本質」に目を向け、その子が生まれてきた役割や目的に気づけるような声かけをすることで、内発的動機が引き出され、自発的な行動につながっていくというお話。

② **人は、目の前で起こる出来事を「どう捉えるか」によって、その後の人生にさまざまな格差(幸福度・収入・社会的地位など)が生まれていくという事実。**

1万人の教え子の中には、同じように東大に合格しても、その後、豊かな人生を歩む人もいれば、残念ながら刑務所で過ごすことになってしまった人も実際にいる。

その違いは何か——すべては、出来事の捉え方によって「認知 → 感情 → 行動」が変わり、最終的な「結果」が変わる、ということ。

③ **そして、すべては「自分が源泉」であること。**

どんな困難も乗り越えられるという“真実”を心に置き、自分が思い描く人生を豊かに生きてほしい、という力強いメッセージでした。

私は以前から、歯科医院という場所は、人が生まれてから亡くなるまで「唯一、通い続ける場所」になり得る、とても特殊な存在だと感じていました。だからこそ、人が生きていく上で「**本当に大切なこと**」を伝えられる場所になれば——そんな想いを抱いています。

人が幸せに人生を生き抜くためには、身体 (Body) と心 (Mind) の両方を健やかに保つことが大切です（もちろん、それがすべてではありません）。

まずは東山DCのスタッフ自身がそれを知り、実践すること。そして、そのエネルギーが患者さんに自然と共振・共鳴していく、そんな場でありたいと心から思っています。

今後は、木下先生による患者さん向けセミナーも企画できたらと考えています。その際は、ぜひぜひご参加くださいませ!! どうぞお楽しみに…♡ (歯科衛生士 高橋)

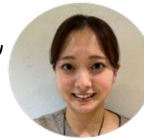


質問のバトンを回す、スタッフリレー 36

中村さん



から、⇒ 武田さん



へ

Q: どんなデザインの食器をお家で使っていますか? 食器のデザインとか統一していますか??

A: 食器のデザインなどは特に統一してなくて、貰い物が多かったり ゆうさんがお探しのワンプレートだと我が家ではKEAの青いお皿がオススメです😊



次回は、武田さん から、⇒ 伊藤先生 への質問

『いつも笑顔が素敵なまみ先生、疲れをリフレッシュする際、何かされていますか?😊』